参考資料1

「廃棄物・リサイクル分野における3R・低炭素化の推進に係わるアンケート調査」ご協力のお願い

株式会社三菱総合研究所 環境・エネルギー研究本部

今後の廃棄物・リサイクル分野において、より3R・低炭素化を推進するために必要な施策の検討に役立てるため、下記の「廃棄物・リサイクル分野における3R・低炭素化の推進に係るアンケート調査」にご協力いただきますよう何卒お願い申し上げます。

■提出期限: 平成24年2月3日(金)

■提出先: 000 メールアドレス 〇〇〇

調査票の返信は、上記メールアドレス宛にお願いいたします。なお、ご返信いただく際、調査票ファイル名を区別するために、ファイ ル名「調査票(O)」のO部分に、貴自治体名を入れて(例: AB市であれば、調査票(AB市)と書き換えて)返送下さい。 また、郵送及びFAXでのご返送をご希望される場合には、以下問い合わせ先にご一報いただきますよう、お願いいたします。

■問合せ先:

(平日 9:30~18:00、土日休日は除く) 電話番号 000

メールアドレフ 〇〇〇

回答の仕方

回答方法は記述式と選択式の2種類あり、さらに選択式はチェックボックスとラジオボタンの2種類あります。

太枠のセルが回答欄となっております。設問に合わせて数値、または文字をご記入ください。 記述式:

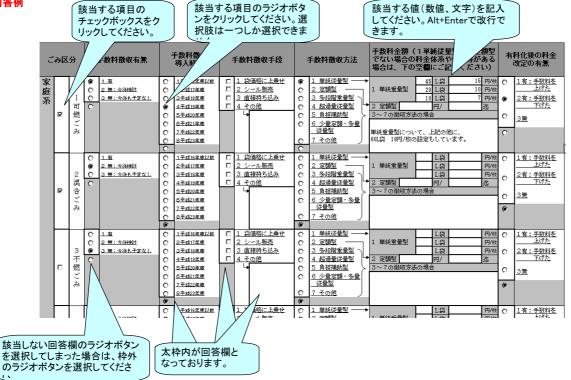
改行する際は、Altキーを押しながらEnterキーを押すと改行できます。

選択式(チェックボックス) 複数の選択肢を回答できる設問は、チェックボックスによる回答としております。

該当する選択肢の右にあるチェックボックスをクリックしてください。

単一の選択肢を回答する設問は、ラジオボタンによる回答としております。 選択式(ラジオボタン): 該当する選択肢の右にあるラジオボタンをクリックしてください。

回答例



次からアンケート調査票となります。

廃棄物・リサイクル分野における3R・低炭素化の推進に係わるアンケート調査票

自治体名	担当部署名		
電話番号	FAX番号	担当者名	

問1 廃棄物処理施設の整備等について

※「資源化施設」とは、廃棄物を再生利用するために必要な選別、圧縮及び梱包や堆肥化、飼料化等を行う施設を指します。 また、「その他」とは、最終処分場やし尿処理施設など、焼却施設及び資源化施設以外の廃棄物処理施設を指します。

① 平成22年度もしくは平成23年度に稼働を開始した廃棄物処理施設

$\overline{\mathbf{U}}$	<u> </u>										
	施設種類	処理能力	処理見込み量	生成物見込み量 ※「その他」については単位もご回答下さい。	供用自治体名						
焼き	印施設	t /日	t /目	発電能力 見込み量: MW							
資源	原化施設 (例:堆肥化施設、	プラスチックリサイ	(クルセンター等)								
		t/目	t/p	資源物: 見込み量: t/日							
		t/日	1/日	資源物: 見込み量: t/日							
		t /日	t/日	資源物: 見込み量: t /日							
その	の他										
		t/日	t/日	1 見込み量・単位:							
		t/目	t /日	資源物/生成物: 見込み量・単位:							
		t /日	t/日	資源物/生成物: 見込み量・単位:							

② 平成23年度に、東日本大震災により発生した災害廃棄物の処理を主目的として、稼働を開始した(仮設の施設は除く) 廃棄物

施設種類	処理能力	処理見込み量	生成物見込み量 ※「その他」については単位もご回答下さい。	供用自治体名	
 走却施設	t/日	t/目	発電能力 見込み量: MW		
F源化施設(例:堆肥化施設	、プラスチックリサイ	イクルセンター等)			
	t/日	t /目	資源物: 見込み量: t/目		
	t/日	t/日	資源物: 見込み量:		
	t/日	t/日	資源物: 見込み量:		
の他					
	t/日	t/日	資源物/生成物: 見込み量・単位:		
	t/日	t/日	資源物/生成物: 見込み量・単位:		
	t/日	t/目	資源物/生成物: 見込み量・単位:		

③ 今後、<u>平成29年度までに稼動予定</u>の廃棄物処理施設

	施設種類	処理能力	処理見込み量	生成物見込み量 ※「その他」については単位もご回答下さい。	供用自治体名
	印施設	t /日	t/目	発電能力 見込み量: MW	
資源	原化施設 (例:堆肥化施設、	プラスチックリサイ	(クルセンター等)		
		t/日	t/日	資源物: t /日 t /日	
		t/日	t/日	資源物: 見込み量: t /日	
		t/日	t/目	資源物: 見込み量:	
その	り他	<u>. </u>			
		t/日	t/日	資源物/生成物: 見込み量・単位:	
		t/日	t/日	資源物/生成物: 見込み量・単位:	
		t/日	t/日	資源物/生成物: 見込み量・単位:	

④ 今後、平成29年度までに、東日本大震災により発生した災害廃棄物の処理を主目的として、稼動を予定している(仮設の施設

は除	<)	廢棄物処理施設

	施設種類	処理能力	処理見込み量	生成物見込み量 ※「その他」については単位もご回答下さい。	供用自治体名
	印施設	t/目	t/目	発電能力 MW 見込み量: MW	
資源	原化施設 (例:堆肥化施設、	プラスチックリサイ	(クルセンター等)		
		t /日	t/日	資源物: 見込み量: t /日	
		t/日	t/日	資源物: 見込み量: t /日	
		t/日	t/日	資源物: 見込み量: t/日	
その	9他				
		t/日	t/日	資源物/生成物: 見込み量・単位:	
		t/日	t/日	資源物/生成物: 見込み量・単位:	
		t /日	t/目	資源物/生成物: 見込み量・単位:	

⑤ 平成22年度もしくは平成23年度に廃止もしくは休止した廃棄物処理施設

	9 工成化学度もしては工成化学度に廃止すしては休止した 焼業物だせ肥政									
	施設種類	処理能力	処理見込み量	生成物見込み量 ※「その他」については単位もご回答下さい。	供用自治体名					
焼き	印施設	t /目	t /目	発電能力 見込み量: MW						
資源	原化施設 (例:堆肥化施設、	プラスチックリサイ								
		t/目	t/目	資源物: □						
		t/日	1/日	資源物: 見込み量: t/日						
		t /日	t/日	資源物: 見込み量: t /日						
その	り他									
		t /日	t/日	資源物/生成物: 見込み量・単位:						
		t/日	t/日	資源物/生成物: 見込み量・単位:						
		t /日	t/目	資源物/生成物: 見込み量・単位:	_					

⑥ 今後、**平成29年度までに廃止もしくは休止を予定している**廃棄物処理施設

9 7 g、 <u>十成23 平度までに廃止すしては休止を下足している</u> 院業初処程旭改									
施設種類	処理能力	処理見込み量	生成物見込み量 ※「その他」については単位もご回答下さい。	供用自治体名					
焼却施設	t/日	t/目	発電能力 見込み量: MW						
資源化施設 (例:堆肥化施設、	プラスチックリサイ	(クルセンター等)							
	t/目	t/日	資源物: 見込み量: t/日						
	t/日	17日	資源物: 見込み量: t/日						
	t /日	t/日	資源物: 見込み量: t /目 t /日						
その他		•							
	t/目		資源物/生成物: 見込み量・単位:						
	t /日	t/日	資源物/生成物: 見込み量・単位:						
	t /日	t/日	資源物/生成物: 見込み量・単位:						

⑦ 東日本大震災により発生した災害廃棄物の処理を主目的とした処理施設(仮設の施設は除く)であり、今後、平成29年度まで に廃止もしくは休止を予定している</u>廃棄物処理施設

施設種類	処理能力	処理見込み量	生成物見込み量 ※「その他」については単位もご回答下さい。	供用自治体名
焼却施設	t/日	t/日	発電能力 見込み量: MW	
資源化施設(例:堆肥化施設、	プラスチックリサイ	(クルセンター等)		
	t/日	1/日	資源物: 見込み量: t/日	
	t/日	1/日	資源物: 見込み量: t/日	
	t/日	t/日	資源物: 見込み量: t/日	
その他				
	t /日	t/日	資源物/生成物: 見込み量・単位:	
	t/日	t/日	資源物/生成物: 見込み量・単位:	
	t/日	t/日	資源物/生成物: 見込み量・単位:	

(2) 一般廃棄物処理計画について 貴自治体における一般廃棄物処理計画で定めるごみ処理量の計画値(目標値)、最終処分場残余年数の計画値(目標値)及び最新の 計画設定年度を記載してください。 なお、計画値(目標値)がない場合には、平成22年度実績を記載してください。

	最新の計画設定年度			計画値(目標値)		
ごみ処理量	平成		年度		t	
最終処分場残余年数	平成		年度		年	

問2 ごみの有料化政策について 貴自治体で採用している一般廃棄物の収集・持込み区分に☑をつけ、その区分の手数料徴収(有料化)の有無、導入時期、徴収手 段、徴収方法、手数料金額、料金改定についてご回答ください。徴収方法については回答欄下の図表をご参考に当てはまるタイプを選

				※手数料徵収有	無で「1 有」を選択し	た場合のみご回答く	ださい。	
2	み区	分	手数料徵収有無	手数料徵収導入時期	手数料徵収手段	手数料徵収方法	手数料金額 (1単純従量型、7定額型でない 場合や、1,2の回答欄で回答で きない料金体系や備考等がある場 合は、「具体的な徴収方法」欄に ご配入ください)	有料化後の料金 改定の有無
家庭系		1可燃ごみ	○ 1 有 ○ 2 無: 今後檢討 ○ 3 無: 今後も予定なし	□ 1 平成16年度以前 □ 2 平成17年度 □ 3 平成18年度 □ 4 平成19年度 □ 5 平成20年度 □ 6 平成21年度 □ 7 平成22年度 □ 8 平成23年度	□ 1 袋価格に上乗せ □ 2 シール販売 □ 3 直接持ち込み □ 4 その他	① 1 単純従量型 ② 2 定額型 ③ 3 8段階重量型 ④ 4 超過量従量型 ⑤ 5 負担補助型 ⑥ 6 少量定額・多量 従量型 7 その他	上袋 円/枚 1 単純重量型 L袋 円/枚 2 定額型 円/枚 具体的な徴収方法	○ 1有: 手数料を 上げた ○ 2有: 手数料を 下げた ○ 3無
		2混合ごみ	○ <u>1 年</u> ○ <u>2 無: 今後検討</u> ○ <u>3 無: 今後も予定なし</u>	□ 1 平成16年度以前 □ 2 平成17年度 □ 3 平成18年度 □ 4 平成19年度 □ 5 平成20年度 □ 6 平成21年度 □ 7 平成22年度 □ 8 平成23年度	□ 1 袋価格に上乗せ □ 2 シール販売 □ 3 直接持ち込み □ 4 その他	○ 1 単純従量型 ○ 2 定額型 ○ 3 多段階重量型 ○ 4 超過量従量型 ○ 5 負担補助型 ○ 6 少量定額・多量 従量型 7 その他	1 単純重量型 上袋 円/枚 1 投 上袋 円/枚 2 定額型 円/ 具体的な徴収方法	○ 1有: 手数料を上げた ○ 2有: 手数料を下げた ○ 3無
		3不燃ごみ	○ <u>1 年</u> ○ <u>2 無: 今後検討</u> ○ <u>3 無: 今後も予定なし</u>	□ 1 平成16年度以前 □ 2 平成17年度 □ 3 平成18年度 □ 4 平成19年度 □ 5 平成20年度 □ 6 平成21年度 □ 7 平成22年度 □ 8 平成23年度	□ 1 袋価格に上乗せ □ 2 シール販売 □ 3 直接持ち込み □ 4 その他	□ 単純従量型 □ 2 定額型 □ 3 多段階重量型 ○ 4 超過量従量型 ○ 5 負担補助型 ○ 6 少量定額・多量 従量型 ▼ 7 その他	1 単純重量型 上袋 円/枚 1 上袋 円/枚 1 上袋 円/枚 2 定額型 円/ 具体的な徴収方法	○ 1有: 手数料を上げた ○ 2有: 手数料を下げた ○ 3無
		4資源ごみ	○ 1 年 ○ 2 無: 今後検討 ○ 3 無: 今後も予定なし	○ 1 平成16年度以前 ○ 2 平成17年度 ○ 3 平成18年度 ○ 4 平成19年度 ○ 5 平成20年度 ○ 6 平成21年度 ○ 7 平成22年度 ○ 8 平成23年度	□ 1 袋価格に上乗せ □ 2 シール販売 □ 3 直接持ち込み □ 4 その他	○ 1 単純従量型 ○ 2 定額型 ○ 3 多段階重量型 ○ 4 超過量従量型 ○ 5 負担補助型 ○ 6 少量定額・多量 従量型 7 その他	1 単純重量型 上袋 円/枚 1 上袋 円/枚 1 上袋 円/枚 2 定額型 円/ 具体的な徴収方法	○ 1有: 手数料を 上げた ○ 2有: 手数料を 下げた ○ 3無
		5粗大ごみ	○ <u>1 有</u> ○ <u>2 無;今後檢討</u> ○ <u>3 無:今後も予定なし</u>	□ 1 平成16年度以前 □ 2 平成17年度 □ 3 平成18年度 □ 4 平成19年度 □ 5 平成20年度 □ 6 平成21年度 □ 7 平成22年度 □ 8 平成23年度 □ 8 平成23年度	□ 1 袋価格に上乗せ □ 2 シール販売 □ 3 直接持ち込み □ 4 その他	○ 1 単純従量型 ○ 2 定額型 ○ 3 多段階重量型 ○ 4 超過量従量型 ○ 5 負担補助型 ○ 6 少量定額・多量 従量型 ○ 7 その他	上袋 円/枚 1 単純重量型 L袋 円/枚 2 定額型 円/ 具体的な徴収方法	○ 1有: 手数料を 上げた ○ 2有: 手数料を 下げた ○ 3無

					<u></u> ※∃	F数料徵収有無	きで	「1 有」を選択し	たも	易合のみご回答く					
ごみ区分		手数料徵収有無				并微収有無 手数料微収 導入時期 手数料微収手段 手数料微収方法		手数料 徵収方法	手数料金額 (1単純従量型、7定額型でない 場合や、1,2の回答構で回答で きない料金体系や備考等がある場 合は、「具体的な徴収方法」欄に ご配入ください)			有料化後の料金改定の有無			
事業系		6可燃ごみ	000	1 有 2 無: 今後検討 3 無: 今後も予定なし	00000000	1 平成16年度以前 2 平成17年度 3 平成18年度 4 平成19年度 5 平成20年度 6 平成21年度 8 平成23年度		1 袋価格に上乗せ 2 シール販売 3 直接持ち込み 4 その他	000000 0	1 単純従量型 2 定額型 3 多段階重量型 4 超過量従量型 5 負担補助型 6 少量定額・多量 従量型 7 その他	1 単純重量型 2 定額型 具体的な徴収方法	L袋 L袋 L袋 円/	円/枚 円/枚 円/枚 迄	0 0 0	1有:手数料を 上げた 2有:手数料を 下げた 3無
		7混合ごみ	000	1 有 2 無: 今後検討 3 無: 今後も予定なし	00000000	1 平成16年度以前 2 平成17年度 3 平成18年度 4 平成19年度 5 平成20年度 6 平成21年度 7 平成22年度		1 袋価格に上乗せ 2 シール販売 3 直接持ち込み 4 その他	000000 0	1 単純従量型 2 定額型 3 多段階重量型 4 超過量従量型 5 負担補助型 6 少量定額・多量 従量型 7 その他	1 単純重量型 2 定額型 具体的な徴収方法	L袋 L袋 L袋 円/	円/枚 円/枚 円/枚 迄	0 0 0	1有:手数料を 上げた 2有:手数料を 下げた 3無
		8不燃ごみ	000	1 有 2 無: 今後検討 3 無: 今後も予定なし	00000000	1 平成16年度以前 2 平成17年度 3 平成18年度 4 平成19年度 5 平成20年度 6 平成21年度 7 平成22年度 8 平成23年度		1 袋価格に上乗せ 2 シール販売 3 直接持ち込み 4 その他	000000 0	1 単純従量型 2 定額型 3 多段階重量型 4 超過量従量型 5 負担補助型 6 少量定額・多量 従量型 7 その他	1 単純重量型 2 定額型 具体的な徴収方法	L袋 L袋 L袋 円/	円/枚 円/枚 円/枚 迄	0 0	1有:手数料を 上げた 2有:手数料を 下げた 3無
		9資源ごみ	000	1 有 2 無: 今後検討 3 無: 今後も予定なし	00000000	1 平成16年度以前 2 平成17年度 3 平成18年度 4 平成19年度 5 平成20年度 6 平成21年度 7 平成22年度		1 袋価格に上乗せ 2 シール販売 3 直接持ち込み 4 その他	000000 0	1 単純従量型 2 定額型 3 多段階重量型 4 超過量従量型 5 負担補助型 6 少量定額・多量 従量型 7 その他	1 単純重量型 2 定額型 具体的な徴収方法	L袋 L袋 L袋 円/	円/枚 円/枚 円/枚 迄	0 0 0	1有:手数料を 上げた 2有:手数料を 下げた 3無
		10粗大ごみ	000	1 有 2 無: 今後検討 3 無: 今後も予定なし	00000000	1 平成16年度以前 2 平成17年度 3 平成18年度 4 平成19年度 5 平成20年度 7 平成22年度 8 平成23年度		1 袋価格に上乗せ 2 シール販売 3 直接持ち込み 4 その他	000000 0	1 単純従量型 2 定額型 3 多段階重量型 4 超過量従量型 5 負担補助型 6 少量定額・多量 従量型 7 その他	1 単純重量型 2 定額型 具体的な徴収方法	L袋 L袋 L袋 円/	円/枚 円/枚 円/枚 迄	0 0 0	1有: 手数料を 上げた 2有: 手数料を 下げた 3無

手数料徴収方法	料金体系図	料金体系の仕組み
①単純従量型	負担額・料金 排出量	排出量に応じて、排出者が手数料を負担する方式。単位ごみ量当たりの料金水準は、排出量にかかわらず一定である。例えば、ごみ袋毎に一定の手数料を負担する場合には、手数料は、ごみ袋一枚当たりの手数料単価と使用するごみ袋の枚数の積となる。
②定額型	負担額・料金 排出量	手数料が排出量にかかわらず定額である方式。
③多段階従量型	負担額・料金排出量	排出量に応じて排出者が手数料を負担するもので、かつ、排出量が一定量を超えた段階で、単位ご み量当たりの料金水準が引き上げられる方式。
④超過量従量型	負担額・料金排出量	排出量が一定量となるまでは手数料が無料であり、排出量が一定量を超えると排出者が排出量に応じて手数料を負担する方式。例えば、市町村が、ごみの排出に必要となるごみ袋やシールについて一定の枚数を無料で配布し、更に必要となる場合は、排出者が有料でごみ袋やシールを購入するという仕組みである。
⑤負担補助型	負担額・料金 排出量	排出量が一定量となるまでは手数料が無料であり、排出量が一定量を超えると排出者が排出量に応じて一定の手数料を負担する一方、排出量が一定量以下となった場合に、市町村が排出抑制の量に応じて排出者に還元する方式(例えば、ごみの排出に必要となるごみ袋やシールについて一定の枚数を無料で配布し、更に必要となる場合は、排出者が有料でごみ袋やシールを購入する一方、排出が使用しなかったごみ袋やシールについて、排出者が市町村に買い取らせることができる方式)。
⑥少量定額·多量従 量型	負担额・料金 排出量	一定の排出量までは、手数料が排出量にかかわらず定額であり、排出量が一定の排出量を超えると 排出量に応じて一定の手数料を負担する方式。
⑦その他		①~⑥以外の徴収方式

問3 事業系一般廃棄物について (1)減量のための取組み

事業系一般廃棄物の減量のために、これまでに実施した取組みについてこ	てご回答く	ください。
-----------------------------------	-------	-------

	00	1 受入れ手数料の値上げ 2 受入れの制限
減量のための取組みとして最も該当す		制限内容:
るもの1つを選択してください。 「2 受入れの制限」を選択した場合	0	3 受入れの際の廃棄物の内容の確認
は、その制限内容をご記入ください。	0	4 減量の取組みの推進に向けた普及啓発
iot compression and the co	0	<u>5 その他</u>
		-
上記にて選択した取組みによる減量効果が最も現れたと考える年度の前年度 比削減率	※削 い。 ※前	平成 年に、対前年度 米 削減 生に、対前年度 地

(2) 事業系資源ごみの取扱い 事業系資源ごみの取扱いについてお伺いします。ここでは一般廃棄物、産業廃棄物の区別はせずにご回答ください。

①事業系資源ごみの受入れについてご同答ください。

<u>・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・</u>	٠ ر ١	に固合くたとい。	
	0	1 事業系資源ごみの受入れを制限している →②へ進む	
事業系資源ごみの受入れについて	0	2 事業系資源ごみを受入れている →③へ進む	
	0	3 事業系資源ごみを一部受入れている (一部の受入れを制限している)	→②及び③

②事業系資源ごみの受入れの制限について、制限の内容、導入経緯、導入にあたっての取組み、混入対策などについてご回答ください

© 7 5 45 45 min = 17 34 24 41 34		1 事業者の規模や業種などに制限をかけている
	_	具体的に(制限事業者等)
受入れ制限の内容について該当す		2 廃棄物の種類を制限している
るものを選択してください。		➡ 具体的に(制限対象物等)
		3 その他
		↓
	0	1 民間の資源化施設を活用し、資源化を進めるため
	0	2 ごみ処理経費の削減が必要であったため
制限の導入経緯として最も該当す	0	3 自治体が受け入れることで民業圧迫に繋がるため
<u>るもの1つ</u> を選択してください。	0	4 事業系ごみの総発生量を抑制するため
	0	<u>5 その他</u>
		4
		1 処理量、処理コストの実態把握
制限の導入にあたって実施した取		2 受入れを制限した場合の影響の検討
組みに該当するものを選択してく		3 受入れを制限することについての事業者向け説明会
ださい。		<u>4 その他</u>
		→
		1 混入している廃棄物の回収拒否
制限した廃棄物の混入対策として		2 受入れ制限ごみの受入れ先の紹介
実施している取組みを選択してく ださい。		<u>3 その他</u>
1. C v . o		+
一般廃棄物処理業許可について該	0	1 許可を与えている事業者が有る
当するものを選択してください。	0	<u>2 許可を与えている事業者は無い</u>

③受入れを実施している資源ごみの種類ごとに、収集量、収集後の取扱い、資源化物をご回答ください。なお、収集量については、家庭系資源ごみの収集量もご回答ください。資源ごみの種類に該当しない場合は、「その他」欄に資源ごみの種類を記入の上、収集量、収集後の取扱い、資源化物についてそれぞれご回答ください。

種類	平成22年		収集後の取扱い	資源化物
	事業系	家庭系		
古紙	t /年	t /年	□ 1 そのまま古紙問屋に引き渡す □ 2 自治体施設で分別して古紙問屋に引き渡す □ 3 その他	□ 1 古紙原料 □ 2 その他 □ 1 □ 1 □ 1 □ 1 □ 1 □ 1 □ 1 □ 1 □ 1 □ 1
びん	t /年	t /年	□ 1 そのままびん商に引き渡す □ 2 自治体施設で分別してびん商に引き渡す □ 3 自治体施設でカレット化し、カレット商に引き渡す □ 4 その他	□ 1 生きびん □ 2 びん原料 □ 3 その他
缶	t /年	t /年	□ 1 子のまま金属再資源化業者に引き渡す □ 2 自治体施設で分別して金属再資源化業者に引き渡す □ 3 子のまま電炉メーカーに引き渡す □ 4 自治体施設で分別して電炉メーカーに引き渡す □ 5 子の他	□ 1 金属原料 □ 2 その他
ペットボトル	t /年	t /年	□ 1 そのまま国内再商品化事業者に引き渡す □ 2 自治体施設でベール化して国内再商品化事業者に引き渡す □ 3 そのまま輸出業者に引き渡す □ 4 自治体施設でベール化して輸出業者に引き渡す □ 5 その他	□ 1 再生ペット樹脂 □ 2 その他
プラスチック	t /年	t /年	□ 1 そのまま国内再商品化事業者に引き渡す □ 2 自治体施設でベール化して国内再商品化事業者に引き渡す □ 3 そのまま輸出業者に引き渡す □ 4 自治体施設でベール化して輸出業者に引き渡す □ 5 その他	□ 1 再生プラスチック樹脂 □ 2 その他
食品廃棄物	t /年	t /年	□ 1 自治体の資源化施設で再資源化する □ 2 民間の資源化施設に引き渡す □ 3 その他 □ 4 □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	□ 1 肥料 □ 2 飼料 □ 3 炭化物 □ 4 メタンガス □ 5 エタノール原料 □ 6 その他
剪定枝	t /年	t /年	□ 1 自治体の資源化施設で再資源化する □ 2 民間の資源化施設に引き渡す □ 3 その他 □ 4 □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	□ 1 肥料 □ 2 敷料 □ 3 炭化物 □ 4 メタンガス □ 5 エタノール原料 □ 6 その他
その他	t /年	t /年	収集後の取扱い	資源化物
その他	t /年	t /年	収集後の取扱い	資源化物
その他	t /年	t /年	収集後の取扱い	資源化物
その他	t /年	t /年	収集後の取扱い	資源化物

間4 一般廃棄物の処理システム指針・支援ツールについて 一般廃棄物の処理システム指針・支援ツールについて、指針・ツールの認知度、支援ツールの活用有無、活用実績がある場合、その 公表状況、活用場面等についてご回答ください。

一般廃棄物の処理システム指針とは、平成19年6月に、環境省から公表された「市町村における循環型社会づくりに向けた一般廃棄物処理システムの指針」であり、市町村が「市町村一般廃棄物処理システム比較分析表」を作成し、一般廃棄物処理システムの改善・進捗の度合いを客観的かつ定量的に点検、評価し、結果を住民に対し、公表するものとしています。また「市町村一般廃棄物処理システム比較分析表」を作成するための支援ツールが開発、公 表されています。

「市町村における循環型社会づくりに向けた一般廃棄物処理システムの指針」 http://www.env.go.jp/recycle/waste/tool_gwd3r/gl-mcs/gl-mcs 「市町村一般廃棄物処理システム評価支援ツールについて(平成21年度実績版http://www.jesc.or.jp/jnfo/est.html

・中旬日 放洗米のた在フハノ与日画人派ノ	,,,	に JU・C (干成 Z T 干及 天根版 HEED Y / Y WWW. JEBE. OI. JB / INTO / EBE. MEMI
処理システムの指針をご存知ですか	0	1 活用している
	0	2 知っているが、活用したことはない
	0	3 知らない
処理システムの支援ツールをご存知ですか	0	1 活用している
	0	2 知っており、今後活用の予定である
	0	3 知っているが、パスワードが分からない
	0	4 知っているが、活用予定はない
	0	<u>5 知らない</u>
【以下は、支援ツールを活用している方に	お号	ねします】
支援ツールの比較分析表は公表されていま	0	1 公表している → 公表内容をお教えください
すか	0	2 公表していない →
支援ツールを活用した場面に該当するもの		1 ごみ処理基本計画の検討
をプルダウンより選択してください		2 ごみ処理実施計画の検討
		3 議会への説明
		4 住民への説明(広報誌への掲載など)
		<u>5 その他</u>
		L)
支援ツールに対して、何かご意見ございま		•
したらご記入ください		

■ご回答への補足事項 アンケートのご回答内容について、補足事項等がある場合には、下欄に自由にご記入ください。

アンケートは以上です。ご協力いただき、ありがとうございました。 ファイル名「調査票(〇)」の〇部分に貴自治体名を記入し、メールに添付して 3r-eng@mri-ra.co.jp までご返送ください。

参考資料2

「廃棄物・リサイクル分野における3R・低炭素化の推進に係わるアンケート調査」ご協力のお願い

株式会社三菱総合研究所 環境・エネルギー研究本部

今後の廃棄物・リサイクル分野において、より3R・低炭素化を推進するために必要な施策の検討に役立てるため、下記の「廃棄物・リサイクル分野における3R・低炭素化の推進に係るアンケート調査」にご協力いただきますよう何卒お願い申し上げます。

■提出期限: 平成24年2月7日(火)

000 ■提出先:

メールアドレス 〇〇〇

調査票の返信は、上記メールアドレス宛にお願いいたします。なお、ご返信いただく際、調査票ファイル名を区別するために、ファイル名「**調査票(〇)」の〇部分に、貴自治体名を入れて(例:AB県であれば、調査票(AB県)と書き換えて)返送下さい**。 また、郵送及びFAXでのご返送をご希望される場合には、以下問い合わせ先にご一報いただきますよう、お願いいたします。

■問合せ先: 000

> (平日 9:30~18:00、土目休日は除く) 雷話番号 000

メールアドレス 〇〇〇

回答の仕方

回答方法は記述式と選択式の2種類あり、さらに選択式はチェックボックスとラジオボタンの2種類あります。

太枠のセルが回答欄となっております。設問に合わせて数値、または文字をご記入ください。 記述式:

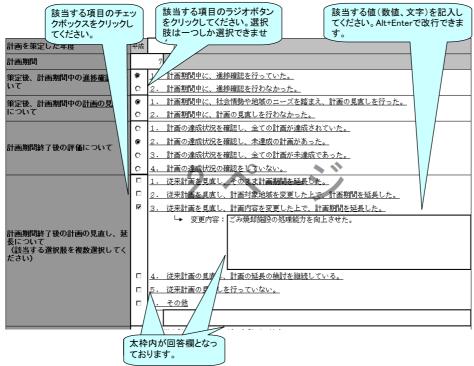
改行する際は、Altキーを押しながらEnterキーを押すと改行できます。

選択式(チェックボックス) 複数の選択肢を回答できる設問は、チェックボックスによる回答としております。 該当する選択肢の右にあるチェックボックスをクリックしてください。

単一の選択肢を回答する設問は、ラジオボタンによる回答としております。 選択式(ラジオボタン):

該当する選択肢の右にあるラジオボタンをクリックしてください。

回答例



次からアンケート調査票となります。

ごみ処理広域	/L = L = 4	Mr - Mr 1 -	Mr. 7			/ min \
	42 St 181 (/)		456 TO 6 V	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	ト調査票	(35)

都道府県名	担当部署名		
電話番号	FAX番号	担当者名	

[※]別添の「個人情報のお取扱いについて」にご同意の上、ご記入ください。

平成9年5月28日衛環173号の厚生省通知「ごみ処理の広域化計画について」についてお伺いします。

問1 ごみ処理広域化計画の策定について

(1) 貴都道府県におけるごみ処理広域化計画の策定状況についてご回答ください。

/ 具形起所 水に切けること	三四·	今10日日の米とVがについてこ日日~たとい。
プル処理庁は計画の第字について	0	1 ごみ処理広域化計画を策定した → (2)へ進む
ごみ処理広域計画の策定について	Ιοί	 ごみ処理広域化計画を策定しなかった → (3) へ進む

(2) 広域化計画の策定年度、策定後の進捗確認や計画の見直し、計画期間終了後の評価等についてご回答ください。

計画を策定した年度	平成	年度
計画期間	Г	力年
策定後、計画期間中の <u>進捗確認</u> に	٥	1. 計画期間中に、進捗確認を行っていた。
ついて	٥	2. 計画期間中に、進捗確認を行わなかった。
策定後、計画期間中の計画の見直	0	1. 計画期間中に、社会情勢や地域のニーズを踏まえ、計画の見直しを行った。
<u>し</u> について	٥	2. 計画期間中に、計画の見直しを行わなかった。
	0	1. 計画の達成状況を確認し、全ての計画が達成されていた。
計画期間終了後の評価について	0	2. 計画の達成状況を確認し、未達成の計画があった。
町画物間転り扱い肝臓に ンいて	0	3. 計画の達成状況を確認し、全ての計画が未達成であった。
	0	4. 計画の達成状況の確認をしていない。
		1. 従来計画を見直し、そのまま計画期間を延長した。
	□	2. 従来計画を見直し、計画対象地域を変更した上で、計画期間を延長した。
	╸	3. 従来計画を見直し、計画内容を変更した上で、計画期間を延長した。
計画期間終了後の計画の見直し、 延長について (該当する選択肢を複数選択して ください)		→ 変更内容:
	□	4. 従来計画の見直し、計画の延長の検討を継続している。
		5. 従来計画の見直しを行っていない。
		<u>6. その他</u>
		→
	0	1. 従来計画とは別に、新たな計画を策定した。
	0	2. 従来計画とは別に、新たな計画の策定を検討している。
計画期間終了後の新たな広域化計 画の策定について	0	3. 新たな計画を策定していない。
四の来たについて	0	<u>4.その他</u>
		-

(3)	広域化計画を策定し	なかった理由を	プロ答下さい。
(3)	ムタ に 回 と 来たし	・4かりに埋田で	

ا	み処理広域化計画を策定していなかった場合、アンケートは終了です。 ご協力ありがとうございました。	

問2 広域化計画の概要及びその達成状況について

貴都道府県にて、平成9年の厚生省通知に基づいて作成していた。こみ処理広域化計画の計画区域、区域内自治体名などの概要と、各計画の達成状況についてご回答ください。ご回答は一施設につき一行ごとにご記入ください。 ※計画期間終了後に見直し、延長した計画や、新たに作成した計画については記載しないでください。

- ① 地域区分欄には、広域計画の地域区分名(例:県北ブロック)を記載してください。 ② 区域内自治体名には、各地区に含まれる自治体名を記載してください。
- ③ 施設種類・施設名欄には、施設種類を選択し、施設の名称を記載してください。
- 処理能力欄は、ごみ焼却施設、資源化施設の場合は t / 目、し尿処理施設の場合はkL/目、最終処分施設の場合は干㎡の数値を記載し、単位を選択してください。単位が当てはまらない場合は「その他」を選択し、その下の回答欄に具体的な単位をご回答ください。
 達成状況欄は、該当する選択肢を選択してください。

	①地域区分	②区域内自治体名	*-	③施設種類・ -施設につき一行台 種類		④処理制	力	単位		⑤達成状況
記入例	界北ブロック	●●市、△△市、□□ 町	• 0 0 0 0	1. ごみ焼却施設 2. し尿処理施設 3. 最終処分場 4. 資源化施設 5. その他↓	○○清掃工場	500	• o o o	t/目 kL/目 手㎡ その他↓	0 • 0	1. 計画どおり達成した 2. 一部達成した 3. 全く達成しなかった
			00000	1. ごみ焼却施設 2. し尿処理施設 3. 最終処分場 4. 資源化施設 5. その他↓			0000	t/目 <u>kL/目</u> 手㎡ その他↓	0 0 0	計画どおり達成した 2. 一部達成した 3. 全く達成しなかった
			0 0 0 0	1. ごみ焼却施設 2. し尿処理施設 3. 最終処分場 4. 資源化施設 5. その他↓			0 0 0 0	t/目 kL/目 壬㎡ その他↓	0 0 0	1. 計画どおり達成した 2. 一部達成した 3. 全く達成しなかった
回答欄			0 0 0 0	1. ごみ焼却施設 2. し尿処理施設 3. 最終処分場 4. 資源化施設 5. その他↓			0000	t/目 kL/目 手㎡ その他↓	0 0 0	1. 計画どおり達成した 2. 一部達成した 3. 全く達成しなかった
			00000	1. ごみ焼却施設 2. し尿処理施設 3. 最終処分場 4. 資源化施設 5. その他↓			0000	t/目 kL/目 手㎡ その他↓	0 0 0	1. 計画どおり達成した 2. 一部達成した 3. 全く達成しなかった
			0 0 0 0	1. ごみ焼却施設 2. し尿処理施設 3. 最終処分場 4. 資源化施設 5. その他↓			0000	t/日 <u>kL/日</u> 壬㎡ その他↓	000	1. 計画どおり達成した 2. 一部達成した 3. 全く達成しなかった

続き	①地域区分	②区域内自治体名	③施設種類・ ※一施設につき一行会		④処理能力	⑤達成状況
			程類 O 1. ごみ焼却施設 O 2. し尿処理施設 O 3. 最終処分場 O 4. 資源化施設 O 5. その他↓	施設名	学位 O t/目 O kL/目 O 手㎡ O その他↓	O 1. 計画とおり達成した O 2. 一部達成した O 3. 全く達成しなかった
			□ 1. 二み焼却施設 □ 2. L尿処理施設 □ 3. 最終処分場 □ 4. 資源化施設 □ 5. その他↓		O <u>t/</u> 目 O <u>kL/</u> 目 O <u>千㎡</u> O その他↓	O 1. 計画どおり達成した O 2. 一部達成した O 3. 全く達成しなかった
回答欄			○ 1. 二み焼却施設 ○ 2. し尿処理施設 ○ 3. 最終処分場 ○ 4. 資源化施設 ○ 5. その他↓		O t/目 O kL/目 O 手㎡ O その他↓	1. 計画どおり達成した 2. 一部達成した 3. 全く達成しなかった
			1. ごみ焼却施設 2. し尿処理施設 3. 最終処分場 4. 資源化施設 5. その他↓		O <u>t/</u> 目 O <u>kL/</u> 目 O <u>手㎡</u> O <u>その他↓</u>	1. 計画どおり達成した 2. 一部連成した 3. 全く達成しなかった
			□ 1. 二み焼却施設 □ 2. し尿処理施設 □ 3. 最終処分場 □ 4. 資源化施設 □ 5. その他↓		O t/目 O kL/目 O 手㎡ O その他↓	1. 計画どおり達成した 2. 一部達成した 3. 全く達成しなかった
続き	①地域区分	②区域内自治体名	③施設種類・ ※一施設につき一行金種類		④処理能力 単位	⑤達成状況
			□ 1. ごみ焼却施設 □ 2. し尿処理施設 □ 3. 最終処分場 □ 4. 資源化施設 □ 5. その他↓		O t/日 O kL/日 O 千㎡ O その他↓	1. 計画どおり達成した 2. 一部達成した 3. 全く達成しなかった
<u></u>			□ 1. ごか焼却施設 □ 2. L尿処理施設 □ 3. 最終処分場 □ 4. 資源化施設 □ 5. その他↓		O t/日 O kL/日 O 手㎡ O その他↓	0 1. 計画どおり達成した 0 2. 一部達成した 0 3. 全く達成しなかった
回答欄			O 1. ごみ焼却施設 O 2. し尿処理施設 O 3. 最終処分場 O 4. 資源化施設 O 5. その他上		O t/目 O kL/目 O 手㎡ O その他↓	1. 計画どおり達成した 2. 一部達成した 3. 全く達成しなかった
			□ 1. ごみ焼却施設 □ 2. し尿処理施設 □ 3. 最終処分場 □ 4. 資源化施設 □ 5. その他↓		O <u>t/</u> 且 O <u>kL/</u> 目 O 手㎡ O その他↓	1. 計画どおり遠成した 2. 一部達成した 3. 全く達成しなかった

問3 広域化計画の効果について 広域化計画の実施による効果について、定量的評価を実施している場合、以下の項目(最終処分場の延命、ダイオキシン類の削減、資 源化の促進、サーマルリサイクルの促進)ごとに、その評価項目、評価指標、評価方法、目標の年度と値、実績の年度と値をご回答 ください。目標値、実績値については単位もご回答ください。また、<u>挙げている評価項目以外に定量的評価を実施している場合は、「そ</u> の他」にご記入ください。

※記入例は、「広域化計画策定の際に立てた、『最終処分場の平成19年度時点で残余年数が15年分とする。』という目標に対し、平成19年度時点の残余年数の実績が13年分であった。」場合の記入の仕方を示しています。

	評価項目	評価指標	評価方法				目標			実績			
_	肝臓視日	計画指標			年度		数值	単位	実	續年	度	数值	単位
記入例	最終処分場の延命	最終処分場の残余年数	目標値とした残余年数と最終年の残余年 数を比較。	平成	19	年度	15	年分	平成	19	年度	13	年分
	最終処分場の延命			平成		年			平成		年		
	ダイオキシン類の削減			平成		年			平成		年		
	資源化の促進			平成		年			平成		年		
	サーマルリサイクルの促進			平成		年			平成		年		
回答響	その他			平成		年			平成		年		
督欄	その他			平成		年			平成		年		
	その他			平成		年			平成		年		
	その他			平成		年			平成		年		
	その他			平成		年			平成	d	年		

一向	答へ	の補	뮸	車項

アン	ケー	\ ^	の回答内容について、	補足事項等がある場合には、	下欄に自由にご記入ください。

アンケートは以上です。ご協力いただき、ありがとうございました。 ファイル名「調査票(〇)」の〇部分に貴自治体名を記入し、メールに添付して 3r-eng@mri-ra.co.jp までご返送ください。